

株主メモ

上場証券取引所	ジャスダック証券取引所
証券コード	4318
株式公開日	平成13年10月23日
事業年度	4月1日～翌年3月31日
配当金受領株主確定日	期末配当金 3月31日 中間配当金 9月30日
定時株主総会	毎年6月
株主名簿管理人 特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 TEL 0120-094-777 (通話料無料)
1単元の株式の数	1,000株
発行済株式の総数	19,098,576株 (平成21年9月30日現在)

- 【ご注意】1.株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問い合わせ下さい。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 2.特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問い合わせ下さい。なお、三菱UFJ信託銀行全国本支店にてもお取次ぎいたします。
- 3.未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

【株式に関するお手続きについて】

■特別口座に記録された株式

お手続き、ご照会等の内容	お問い合わせ先	
<ul style="list-style-type: none"> ●特別口座から一般口座への振替請求 ●単元未満株式の買取(買増)請求 ●住所・氏名等のご変更 ●特別口座の残高照会 ●配当金の受領方法の指定* 	特別口座の 口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 TEL 0120-094-777 (通話料無料) <お手続き書類のご請求方法> ●音声自動応答電話によるご請求 TEL 0120-684-479 (通話料無料) ●インターネットによるダウンロード http://www.tr.mufg.jp/daikou/
<ul style="list-style-type: none"> ●郵送物等の発送と返戻に関するご照会 ●支払期間経過後の配当金に関するご照会 ●株式事務に関する一般的なお問い合わせ 	株主名簿 管理人	

*特別口座に記録された株式をご所有の株主様は、配当金の受領方法として株式数比例配分方式はお選びいただけません。

■証券会社等の口座に記録された株式

お手続き、ご照会等の内容	お問い合わせ先	
<ul style="list-style-type: none"> ●郵送物等の発送と返戻に関するご照会 ●支払期間経過後の配当金に関するご照会 ●株式事務に関する一般的なお問い合わせ 	株主名簿 管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 TEL 0120-094-777 (通話料無料)
●上記以外のお手続き、ご照会等	口座を開設されている証券会社等にお問い合わせ下さい。	

【本誌記載記事に関するお問い合わせ】 株式会社クイック 経営戦略室
TEL 06-6375-0061 FAX 06-6371-7429
E-mail info-kabu@919.jp

【R情報メール配信サービスのご登録】 <https://www.dirnet.jp/4318>

クイックグループの情報サイト

株式会社クイック ⇒ http://919.jp/
転職×天職 ⇒ http://ten-navi.com/
看護roo! ⇒ http://kango.919.co.jp/
関西の会社ナビ - メーカー編 - ⇒ http://west.company-navi.com/
人事はヒトゴトにあらず/採用と組織の課題解決 ⇒ http://happy.919.jp/jingoto/
株式会社アイ・キュー ⇒ http://www.iqicq.co.jp/
人材バンクネット ⇒ http://www.jinzai-bank.net/
日本の人事部 ⇒ http://jinjibu.jp/
株式会社ケー・シー・シー ⇒ http://www.kcc-net.co.jp/
サンロクゴ ⇒ http://www.weblife365.com/
ジョブステnet ⇒ http://jobstnet.jp/
オシゴトパーク ⇒ http://0451089.jp/
金沢ブログ(エリアブログ) ⇒ http://kanazawa.areablog.jp/
株式会社キャリアシステム ⇒ http://www.career-system.net/
北陸×転職.net ⇒ http://www.hoku-ten.net/
株式会社クイック・エリアサポート ⇒ http://www.area-support.co.jp/
QUICK USA, INC. ⇒ http://www.919usa.com/
上海クイックマイツ有限公司 ⇒ http://www.919myts.com.cn/

クイックグループ

CSR活動の一環として
稲刈りボランティアに参加いたしました。



9月13日、当社グループ「平村研修所」が属する世界遺産「白川郷・五箇山の合掌造り集落」にて稲刈りボランティアがあり、当社グループの有志が参加いたしました。その様子は地元の新聞や広報誌にも取り上げられております。

Human Resources Solution



クイックグループ 2009年度 株主通信

第30期 第2四半期
(平成21年4月1日～平成21年9月30日)

JASDAQ
Listed Company 4318



年度前半は景気後退感が続く中、商品の開発・見直しや組織のスリム化など足場固めを強化。この基盤を活かして、年度後半は連結黒字化を目指して邁進してまいります。

晩秋の候、株主の皆様におかれましては、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。また、平素より温かいご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

ここに第30期第2四半期連結累計期間(平成21年4月1日から平成21年9月30日まで)の株主通信をお届けし、決算の概況につきましてご報告いたします。

当第2四半期(6ヶ月)におきましては、昨秋以降の世界的な金融危機による不況の影響から、輸出や生産の一部においてようやく回復の兆しが見えてきました。しかし、国内の雇用情勢に目を転じてみますと、企業収益の悪化を背景として、7月には有効求人倍率や完全失業率がともに過去最低を更新するなど、人材サービスを提供する当社グループにとって、非常に厳しい半年間となりました。

こうした中、当社グループでは、リクルーティング広告事業、人材紹介事業、情報出版事業におきまして新たなサービスを開始いたしました。

その一方で、拠点統合や発行媒体の見直し、人員の適正配置、各種経費の圧縮といった経営のスリム化、さらには全社員の利益貢献に対する意識付けなど、企業基盤の強化も並行して進めてまいりました。

しかしながら、景況悪化を背景とした顧客企業の採用および販促意欲の減退、あるいは採用基準の厳格化により、リクルーティング広告事業や情報出版事業といった広告媒体を主力商品とした事業が大きく後退したことから、誠に遺憾ではございますが10月20日に公表計画を修正いたしました。

株主の皆様にご心配をおかけいたしましたことにつきましては、この場をお借りしまして、深くお詫び申し上げます。

一方、年度後半につきましては、新卒採用に関する商品の販売スタートなど業績面では前向きな材料が多いシーズンとなりますが、昨今の景況感を鑑みますと、やはり今年度は例年とは幾分様相が異なります。

年度前半に固めた企業基盤、新たにスタートしたサービスを活かし、従来の商品群だけでは成しえなかった顧客企業の人材採用、販促に関するサポート領域を拡大することで、年度後半の連結業績黒字化、修正計画の実現をグループ一丸となって目指してまいります。

株主の皆様におかれましては、今後ともより一層のご支援、ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

2009年11月



代表取締役社長 兼 グループCEO 和納 勉

News & Topics

(株)クイック

看護師求人の紹介専門サイト「看護roo!」をオープン

人材紹介事業本部では、関東、関西、東海11都府県(※)の病院、介護施設、クリニックの看護師求人を紹介する専門サイト「看護roo!」を、5月12日にオープンいたしました。

自社運営サイト「転職×天職」から独立した形で、上記職種に関する求人情報に特化することで、求職者の皆様の利便性をさらに高め、近年ますます求人ニーズの高まってきている医療従事者の転職サポートに対応してまいります。

(※)現在は14都府県の求人情報を発信しております。



(株)クイック

企業のメンタルヘルス問題解決のサポートに向け、各種研修をはじめとしたサービスメニューを拡充。

職場活性化のサポートを目的に本年1月に販売を開始しました、心の状態診断プログラム「Mind Checkup」の診断結果をもとに、企業のメンタルヘルス問題に対する対処や予防策の質を高める各種研修サービスを開始いたしました。

併せまして、企業規模や社内での立場に応じたメンタルヘルスやカウンセリング、心の病による退職者の復職支援や業務パフォーマンスの向上を促す支援サービス(各種EAPプログラム)の提供にも着手いたしました。

(株)ケー・シー・シー

北陸三県をカバーする住宅情報誌「ほくりく家づくりナビ」& ファミリー向け情報誌「こどもといっしょ」を創刊!!

6月30日に福井・石川・富山の家づくりに関する最新情報をまとめた住宅専門誌「ほくりく家づくりナビ」を創刊いたしました。北陸の住宅メーカー情報や家づくりのノウハウ紹介に加え、実際に家づくりに成功した先輩たちへの実例取材など、読者の知りたい情報を豊富なバリエーションでお届けしております。

また、8月31日には、北陸三県のお出かけスポットや家族で楽しめる飲食店、子供向けのファッション、スクールなどの情報を1冊にまとめた、小さな子供のいるファミリー層をターゲットにした「こどもといっしょ」を創刊。読者からの支持も高く売り切れ店舗も続出してまいります。



(株)アイ・キュー

「人材バンクネット」がサービス開始から10周年を迎え、会員数が40万人を突破! トップページのデザインも一新。

人材紹介会社と転職希望者をマッチングする転職支援サイト「人材バンクネット」が、7月15日にサービス開始から10周年を迎えました。と同時に、転職希望者の累積会員数も40万人を突破いたしました。今後も人材紹介会社を集めた転職サイトのパイオニアとして、また同社の主力事業として人材紹介会社、求職者双方を支援すべく一層のサービス拡充を目指してまいります。

こうした取り組みの一環として、人材紹介会社を活用した転職のメリットをアピールできるよう、同サイトのトップページのデザインリニューアルを行いました。



セグメント別状況

リクルーティング広告事業

景況悪化による求人広告市場の縮小、競争激化により苦戦が続く中、採用・雇用コンサルティング商品の拡充を強化。

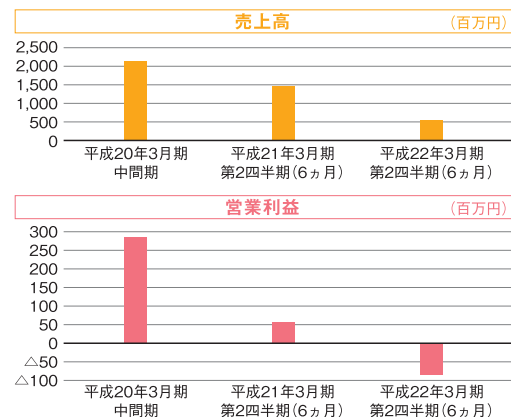
リクルーティング広告事業におきましては、景況の悪化に伴い、企業の中途採用、アルバイト・パート採用抑制の動きや派遣会社の登録者募集ニーズが減退したほか、競合他社との価格競争が激化したことで業績が低迷いたしました。

一方、採用に積極的な企業では、一度の広告掲載で採用を成功させるケースが多く、さらに不況を背景に採用後の定着率も向上しているケースも多いことから、新規需要が大幅に減少したことも業績低迷の一因となりました。

こうした中、職場の活性化に向けた心の状態診断プログラム「Mind Checkup」活用後の研修や顧客企業専用の採用ホームページの販売など、採用広告だけに捉われず、顧客企業の採用や雇用に関する課題を、グループ内企業においてワンストップで解決するためのサービスの拡充に努めました。

この結果、リクルーティング広告事業の売上高は561百万円（前年同期比61.6%減）、営業損失は84百万円（前年同期は56百万円の営業利益）となりました。

■リクルーティング広告事業 業績推移



情報出版事業

北陸三県を対象にした新媒体の創刊を含めた事業再構築の進行により、損失額が着実に縮小。

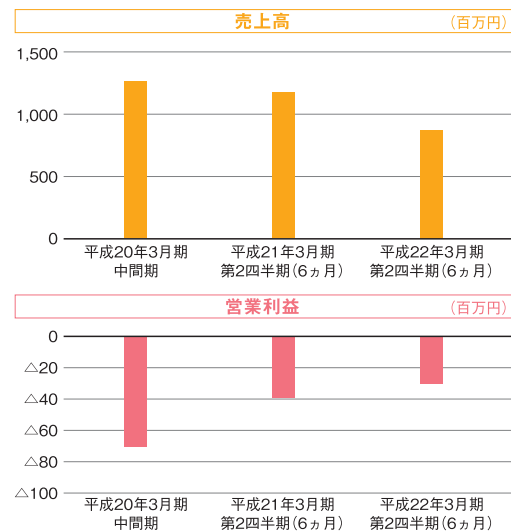
情報出版事業におきましては、昨秋より続く不況の影響から顧客企業の販促・採用マインドに回復の兆しが見られず、主力商品である北陸各地域の生活情報誌をはじめ、既存の情報誌の多くが苦戦いたしました。

こうした中、これまで石川県のみを対象としていた住宅情報誌「マイホームいしかわ」の姉妹誌として、北陸三県の住宅情報を紹介する季刊誌「ほくりく家づくりナビ」を創刊いたしました。また、生活情報誌「金沢情報」にて小さな子供を持つファミリー層をターゲットにした好評企画に再編集、取材を加えた北陸三県版のムック本「こどもといっしょ」を創刊し、発行後も高い評価をいただいております。こうした成功例を活かして、紙やWeb、イベントなど形式に捉われず、今後もさらに企画内容をユーザーや顧客の目線に近付けてサービスを展開してまいります。

一方、「福井情報」の休刊や「富山情報」の高岡エリア配布中止といった媒体発行の見直し、人員配置の見直しによる福井支店、東京支店の縮小移転を行いました。さらに従来から取り組んできました各媒体の制作費の見直しを引き続き進めることで収益の改善に努めました。

この結果、情報出版事業の売上高は872百万円（前年同期比25.8%減）、営業損失は30百万円（前年同期は39百万円の営業損失）となり、前年度と比べ損失が縮小いたしました。

■情報出版事業 業績推移



人材サービス事業

I. 人材紹介事業

企業の中途採用ニーズ減退の中、看護師紹介事業に進出。

人材紹介事業におきましては、多くの業界・職種において受け皿となる顧客企業の中途採用ニーズが縮小したため苦戦を強いられた半年間となりました。

こうした中、中途採用ニーズが比較的高い医療分野の中でも看護師紹介に特化した専門サイト「看護roo!」を5月にオープンいたしました。同分野につきましては、病院だけではなく介護施設の求人ニーズも高く、取り扱い求件数は堅調に推移しました。また、自社運営サイト「転職×天職」などのプロモーション抑制など各種経費の削減にも取り組みましたが、売上高の減少をカバーすることができず、減益となりました。

II. 人材派遣・紹介予定派遣事業

雇止め、新規需要の大幅な減少の逆風の中、エリア独自の営業展開の推進に取り組む我慢の半年間に。

人材派遣・紹介予定派遣事業におきましては、関西ではグループ内でのシナジーを活かした建設分野への人材紹介実績が始めたほか、北陸では医療系分野の一般派遣サービスを強化するなど、エリアごとの得意分野に注力する営業体制を推し進めたほか、これまでに引き続き、生産性の向上にも努めました。

しかし今年度に入り、景況の悪化を受けて顧客企業の間でも派遣社員の活用を控える動きに拍車がかかったことから、派遣契約の更新が進まず、さらに新規需要も大幅に減少し、減収減益となりました。

IT関連事業

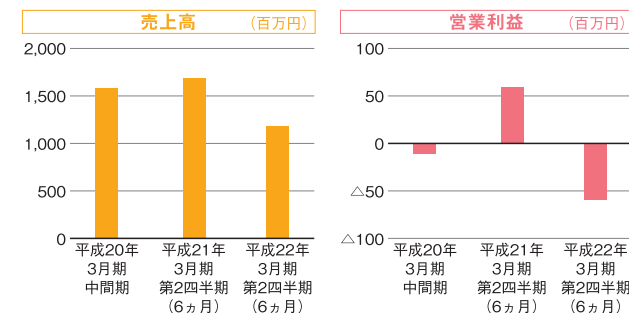
「日本の人事部」が着実に成長。一方、人材紹介各社の広告意欲減退により、主力商品の「人材バンクネット」が苦戦。

IT関連事業におきましては、人事・労務ナビ「日本の人事部」の会員数が3万人を突破するなど、人事・労務担当者の高い評価を背景に順調に成長いたしました。

一方、主力商品である「人材バンクネット」につきましては、7月にオープンから10周年を迎え、会員数も延べ40万人を突破、転職希望者への使いやすさなどを配慮したトップページのデザインリニューアルにも取り組みました。さらには制作費など原価部分の見直しにも着手いたしました。雇用環境の悪化により、主要顧客である人材紹介各社の登録者募集コスト削減の本格化に伴い、業績は伸び悩みました。

この結果、IT関連事業の売上高は202百万円（前年同期比47.7%減）、営業利益は10百万円（前年同期比66.8%減）となりました。

■人材サービス事業 業績推移



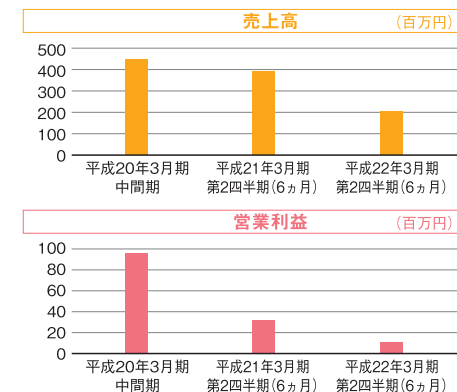
III. 海外事業

人材紹介サービスが伸び悩むも、人事コンサルティングサービスが堅調に推移。

QUICK USA, INC.におきましては、米国国内の景気後退を反映して求人マーケットが縮小し、一般派遣、人材紹介サービスともに苦戦いたしました。こうした中、顧客企業の人事労務全般に関する課題解決に向けた新サービス「HRアドバイザー」の提供を開始いたしました。また、上海クイックマイツ有限公司におきましても、金融危機の余波を受けた顧客企業の業績不振により人材紹介サービスが苦戦いたしました。人事コンサルティング事業は堅調に推移いたしました。

この結果、人材サービス事業の売上高は1,191百万円（前年同期比29.8%減）、営業損失は55百万円（前年同期は55百万円の営業利益）となりました。

■IT関連事業 業績推移



連結決算概要

四半期連結貸借対照表

※記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

【資産の部】	前連結会計 年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)	当第2四半期 連結会計期間末 (平成21年9月30日)
流動資産	2,023	1,493
現金及び預金 ①③	1,120	739
受取手形及び売掛金 ②	718	601
有価証券	40	40
繰延税金資産	16	12
その他	127	100
貸倒引当金	△ 1	△ 1
固定資産	1,178	1,127
有形固定資産	699	689
建物及び構築物	370	361
器具及び備品	17	16
土地	311	311
無形固定資産	32	42
投資その他の資産	447	396
投資有価証券	71	84
繰延税金資産	18	35
敷金	293	268
その他 ③	78	20
貸倒引当金	△ 15	△ 12
資産合計	3,202	2,620

■ポイント解説

- ① 四半期純損失等の計上により減少しました。
(10月に新規借入れ250百万円を実行しております)
- ② 売上高の減少により、当該金額が減少しております。
- ③ 長期性預金が50百万円減少し、現金及び預金が同額増加しております。

【負債の部】	前連結会計 年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)	当第2四半期 連結会計期間末 (平成21年9月30日)
流動負債	1,070	793
買掛金 ②	280	151
短期借入金 ④	141	116
1年内返済予定の長期借入金 ④	79	79
未払金	259	233
未払法人税等	21	6
賞与引当金 ⑤	80	35
その他	207	171
固定負債	318	265
長期借入金 ④	282	242
その他	36	22
負債合計	1,389	1,058
【純資産の部】		
株主資本	1,823	1,567
資本金	351	351
資本剰余金	271	271
利益剰余金	1,221	965
自己株式 ⑥	△ 21	△ 21
評価・換算差額等	△ 19	△ 15
少数株主持分 ⑦	8	9
純資産合計	1,812	1,561
負債純資産合計	3,202	2,620

- ④ 有利子負債は65百万円減少し、438百万円となりました。
- ⑤ 業績を加味して、従業員への冬の賞与支給予定額を減額しております。
- ⑥ 自己株式350,000株を保有しております。
- ⑦ 連結子会社上海クイックマイツ有限公司は外部株主が存在します。

四半期連結損益計算書

※記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

	前第2四半期 連結累計期間 (平成20年4月1日～ 平成20年9月30日)	当第2四半期 連結累計期間 (平成21年4月1日～ 平成21年9月30日)
売上高	4,721	2,827
売上原価	2,481	1,318
売上総利益 ⑧	2,240	1,508
販売費及び一般管理費 ⑨	2,356	1,814
営業損失(△)	△ 116	△ 305
営業外収益 ⑩	5	51
営業外費用	3	5
経常損失(△)	△ 114	△ 259
特別利益	3	—
特別損失 ⑪	6	6
税金等調整前四半期純損失(△)	△ 117	△ 265
法人税、住民税及び事業税	29	3
法人税等調整額	22	△ 13
少数株主利益(△は損失)	0	△ 0
四半期純損失(△)	△ 169	△ 255

四半期連結キャッシュ・フロー計算書

※記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

	前第2四半期 連結累計期間 (平成20年4月1日～ 平成20年9月30日)	当第2四半期 連結累計期間 (平成21年4月1日～ 平成21年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	△ 163	△ 342
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 24	△ 27
財務活動によるキャッシュ・フロー	199	△ 65
現金及び現金同等物に係る換算差額	△ 1	3
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	11	△ 431
現金及び現金同等物の期首残高	1,036	1,131
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,047	699

■ポイント解説

- ⑧ 売上高総利益率は53.4%と前年同期比5.9ポイント改善しました。
- ⑨ 主なものは、人件費331百万円の減少をはじめとして、減価償却費、媒体発送費、旅費交通費の減少などにより、グループ全体で542百万円減少しました。
- ⑩ 主なものは、株式会社リクルートからの販売協力金31百万円になります。
- ⑪ 主なものは、連結子会社株式会社クイック・エリアサポートなどの営業所統合費用の計上によります。